

プロフィール (略歴)



・略歴

1999年 愛知学院大学 歯学部 卒業
タツキ歯科 勤務

2002年 都内歯科医院 勤務

2013年 六本木カマエデンタルオフィス開業

2020年 移転開業
現在に至る

・所属

日本臨床歯科医学会 東京支部 会員

愛知学院大学 高齢者・在宅歯科医療学講座 インプラント科 研究生

日本補綴歯科学会 会員

日本口腔インプラント学会 会員

演題：現代の歯科治療におけるインビザラインの有用性

抄録：昨今、歯科の分野における技術、材料の革新のスピードは計り知れない。

それに伴い、歯科治療の方法も従来の“大量に歯質を削合する”といった方向性から可及的に削除量を減らすという考え方にシフトしてきた。さらに、積極的に矯正治療を取り入れることにより治療そのものが審美的、機能的に長期間持続可能な結果を得られるようになってきた。しかしながら、その一方で長い治療期間、思い通りの結果が得られないといった新たな問題も浮上してきていることも否めない。そこで、本講演では、インビザラインを併用することでそういった問題をいかに回避しながら治療していくのかをいくつかの症例を供覧しながらお伝えしたいと思います。